

農業委員会委員の推薦及び応募の状況(最終結果)

【推薦の状況】

推薦を受けた者(被推薦者)					推薦する者(推薦者)										
氏名	年齢	性別	職業	経歴		農業経営の状況	認定農業者 該当・非該当	推薦をする者 (推薦者)	代表者の氏名	目的	構成員数 (人)	構成員の資格等	推薦理由	農地利用 最適化推 進委員へ の推薦の 有無	
				年月日	経歴・職名等										
奥村 喜美子	56	女	パート			米 茶 胡瓜 野菜 古老柿	200a	非該当	京都やましる農業協同組合	代表理事組長 十川 洋美	地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合員の事業及び生活のために必要な事業を行い、もってその経済状態を改善し、かつ、社会的地位の向上を図ることを目的とする。	31,029人	正組員:耕作面積10a以上かつ農作業日数90日以上 准組員:地域に居住又は勤務	被推薦者は、食品加工部会「ほっこりーふ」、JA京都やましる農産物直売所田原店店長として、地元農産物の販売等の推進に取り組んでいただいています。農業者だけでなく町内外住民とも広い人脈を構築され、農業の手伝いにも意欲的であり、女性の目線での農業委員会運営に貢献していただけることから、JAの代表として農業委員に推薦します。	無
奥野 隆人	58	男	団体職員			Oa	非該当	宇治田原町商工会	会長 清水 甚	地区内における商工業の総合的な改善発達を図り、あわせて社会一般の福祉の増進に資し、もって国民経済の健全な発展に寄与することを目的とする。	323人	地区内において、引き続き6年以上営業所、事務所、工場又は事業場を有する商工業者等	被推薦者は金融機関に勤務していた経歴があり、当商工会で15年の経営支援員を経て平成29年4月より事務局長に就任し9年の経験を有し、非農業者として推薦します。	無	

【応募の状況】

氏名	年齢	性別	職業	経歴		農業経営の状況	認定農業者 該当・非該当	農地利用最適化 推進委員への 応募状況	応募理由	
				年月日	経歴・職名等					
浅田 豊春	71	男	団体職員			米	50a	非該当	無	有害鳥獣被害の増大、地域農業者の担い手不足など本町を取り巻く農業課題が増加している。これまでの4期12年の農業委員としての経験を活かして、引き続き地域農業の発展や遊休農地の利用促進、担い手への農地利用集積に向けた取組を推進する中で、地域農業の活性化に貢献したい。
堀口 正美	73	男	農業			米 胡瓜	20a	非該当	無	町内において農業を支える担い手が不足し、遊休農地が多くみられるようになっている。農業委員として遊休農地の有効利用の意義を地域に伝えていきたい。また、若手農業者への集積化を行うことにより、担い手の確保と農地利用の最適化に取り組んでいきたい。
永井 保	55	男	農業			米 茶 胡瓜	330a	該当	無	農業委員を4期12年間務め、引き続き町内の農業振興に貢献していきたい。
西山 隆一	66	男	農業			米 万願寺とうがらし	90a	該当	無	後継者問題、不作付農地問題、有害鳥獣被害等により適切な管理がなされていない農地が多く見受けられ、地域農業を取り巻く環境が悪化している状況である。農業委員会の活動を通じて、地域農業に係る課題解決に努めていきたい。
徳田 嘉弘	70	男	農業			野菜	3a	非該当	無	高齢化や後継者不足等により、耕作放棄地等が年々増加する中で、農地の有効活用を図る為の活動に少しでも関わりを持つことが出来ればと考えている。
田川 春樹	66	男	会社員			米	30a	非該当	無	農業者が年々減少するなど地域農業が抱える多くの課題に対し、農業委員として積極的に関わっていくことで、地域農業の復興・発展に寄与していきたい。
光島 政男	75	男	農業			米 胡瓜 栗	47a	非該当	無	後継者不足で農業者が減少、遊休農地が増加し、地域農業は多くの課題を抱えている。地域農業の活性化に向けパイプ役として地域農業の推進に努めていきたい。
奥谷 米一	67	男	農業			米	30a	非該当	無	町内全域でサル、シカ、イノシシによる農林作物の被害が見受けられる。有害鳥獣対策を進めることで、農業者の営農意欲の向上を図り、適正な農地管理がなされるように、農業委員会の運営に努め、地域農業の推進に貢献したい。
西田 文也	69	男	農業			米 茶	280a	該当	無	農業者が年々減少するなど、依然として地域農業は多くの課題を抱えていることから、農業委員会の業務に積極的に関わっていくことで、地域農業を活性化させていきたい。
下岡 清富	52	男	農業			茶 古老柿 米	800a	該当	無	荒廃農地の茶園が年々増加するなどの多くの課題に対し、農業委員として積極的に関わることで地域農業の復興・発展に寄与していきたい。
釜淵 誠二	52	男	兼業農業			米 茶	140a	非該当	無	昨今の世界情勢を見ていると第一次産業の重要性を痛感します。土地を守っていく事は簡単ではありませんがアイデアを出していけたらと思っています。
矢野 学	52	男	農業			米 茶	80a	非該当	無	農業者の高齢化や担い手不足により、適正な管理がなされていない農地が増加してきている。地域貢献のため、農業委員会業務の推進に努めていきたい。